

文化力による未来づくり事業一覧

(単位:千円)

事 項	概 要	事業費
1 文化活動を担う人づくり		
文化を担う人づくり事業	学校や地域の文化施設と連携した小中学生等への「質の高い芸術文化」や「地域文化」を活かした文化体験機会の提供や全国トップレベルの高校生が京都に集い、日頃の成果を披露し合い、交流する「全国高校生伝統文化フェスティバル」等を実施	50,200
2 文化の保存及び継承		
京都学・歴彩館資料保存・活用事業	京都における文化の発展及び学術の振興のため、資料の収集、保存(修理)、活用(公開)を一体的に実施	70,469
こころを育む古典の日推進事業	「古典の日」(11月1日)をはじめ、多くの人が古典に親しむ機会をつくり、古典の文化的価値を評価するためのフォーラム等を開催し、その魅力を国内外に広く発信	7,500
3 新たな文化の創造		
文化創造促進事業	京都文化を支える文化芸術団体の分野横断的連携を強化するとともに、新たな挑戦の発表の場となる各種展覧会等を実施	21,997
4 文化資源を生かした地域づくり		
地域文化活動振興事業	リサーチを主とした短期アーティスト・イン・レジデンス(AIR)と、その成果を踏まえた制作発表を伴う中期AIRの府内各地展開や、市町村を含む実行委員会等や地域の団体による文化事業に対する助成等、京都府内各地域における文化活動の振興と地域の活性化に資する取組を実施	82,498
新・世界遺産事業	「天橋立」の世界文化遺産登録に向け、普遍的価値を高めるための調査研究の強化や地元とも協働し、気運を高めるためのシンポジウム等を開催	2,000
四季の彩り事業	府立植物園の四季折々の魅力を発信するため、桜ライトアップや名月観賞のタペ、紅葉夜間ライトアップ等を実施	7,650
5 文化資源を活用した経済の活性化		
国際アート市場形成事業 (新)	文化芸術・産業等が一体となったアート市場の形成のため、作家自らが販売等を行う見本市「ワールドアーティストフェア京都」や若手作家の選抜展覧会「Kyoto Art for Tomorrow」、国内外のバイヤーやデザイナー等との相互交流による伝統工芸関係の新商品開発やビジネスマッチングを支援する「KYOTO KOUGEI WEEK」等を実施	139,200
文化財活用支援事業 (新)	文化財を活用し、人が集まり文化に親しむ取組への支援や、文化財を活用する所有者に対し、美装化・環境整備のための補助等を実施し、文化財活用の好循環を創出	33,000
6 多様な京都の文化の発信		
京都文化カプロジェクト2016-2020開催	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けて、京都の文化を世界に発信し、新しい文化創造を目指す「京都文化カプロジェクト2016-2020」の実施計画に基づく施策を実施	30,000
ICOM京都大会2019開催	ICOM(国際博物館会議)京都大会2019の開催に当たり、大会参加者向けにおもてなし行事を開催するとともに、府民向けの大会開催記念イベント等を実施	33,000
国際京都学活動推進事業	京都学・歴彩館において国内外の大学や研究機関等とのネットワークを活用した研究等を実施	14,450
7 文化活動を支える基盤づくり		
文化政策総合推進事業	京都文化の向上に寄与された方々を顕彰(「京都府文化賞」)するとともに、受賞者で構成される「京都文化芸術会議」からの提言を受け、文化力による未来づくりの推進を議論するフォーラム等を実施	9,625
北山文化環境ゾーン広場・プロムナード整備	京都学・歴彩館と周辺施設との連携・交流を図るため、広場及びプロムナードを整備	108,000
文化芸術施設整備	文化芸術振興の「拠点」としての機能及び発信力を強化するため、緊急度の高い施設や設備の充実・機能回復を実施	226,000
合 計		835,589